

本の上の映画館

11

2016 November

 mediaSeven

特集

10周年特別企画 Favorites

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：100名 入場：無料
 主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。開場は各日上映時間の30分前です。
- 定員以上の入場はできませんので、ご了承ください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

開館10周年を迎えたメディアセブンの「本の上の映画館」。過去大人気だった上位作品のリバイバル上映、今月で第3回目です。

幕開けの作品は『うなぎ』。クセがありながらも優しい周囲の人たちとのやりとりや、胸の内に秘めた主人公の想いがにじみ出る展開や結末など、しっかりと見せつつ繊細さのある、今村昌平監督の代表作です。

『欲望』は、1960年代のロンドンが舞台。「スウィング・ロンドン」と言われたムーブメントが見える画面の中では、その状況や物語が上手く絡まり合い、独特の世界観が表現されています。原題の『Blow-Up』には、写真を引き伸ばす・破裂・大げさなどの意味があるそうです。

次に『ベニスに死す』。テーマ曲にはマーラーの交響曲第5番の第4楽章「アダージェット」がつかわれています。愛の楽章とも言われるこの音楽が、主人公の苦悩と恍惚を代弁するように存在します。美しさは性別や年代を超え、幸せも不幸も招き入れるのが愛なのだ、ヴィスコンティとマーラーの饗宴からうかがい知ることができます。

最後は『エデンの東』です。愛情に飢えているがために家族とかみ合わず葛藤す

